

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション・ビジョン・バリュー

社会インフラとして高い倫理観を持ちながら、「新しい生活を生み出す会社」として便利で安全な消費社会を創出。「ありえないを、やり遂げる」の精神でチャレンジ。

接続端末台数
110万台超年間決済額
4.9兆円超

② 中長期の経営戦略

1. 接続端末増加戦略

決済事業者協業による加盟店拡大と、金融機関・公共交通・物流等の領域拡大で面を拡大。新端末UT-X20・UT-P11を投入。

3. 総合流通ソリューション展開

POS、IoT、データプラットフォーム「Xinfony Data Hub」等で店舗高度化を実現。決済、プリペイド、ポイント、マーケティング等領域拡大。

2. クロスセル戦略

電子マネーをフックに複合的ソリューション提供。QR・バーコード決済も取込み、定額型・従量型（GMV課金等）のベストミックス追求。

4. M&A・アライアンス推進

キャッシュレス決済・情報プロセッシング事業拡大のため業界ロールアップも視野に積極的にM&Aを実施。持続的・非連続的成長を目指す。

③ 対処すべき課題

① セキュリティ・システム強化

- ・ PCI DSS基準に則った運用。カード情報の暗号化・保護。
- ・ システムの多層化・冗長化。情報セキュリティ規程の徹底と社内教育実施。

② データセンター移設遂行

- ・ 不具合検出による対策実施で完了予定を2025年9月末まで延期。
- ・ 移行作業の確実性確保。サービス停止等の予期せぬ事象回避。

③ 収益性向上と成長基盤構築

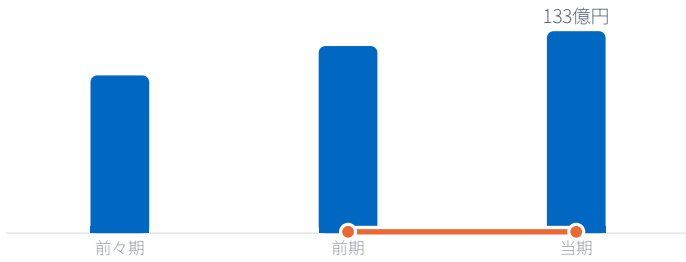
- ・ 顧客満足度向上によるサービス品質の安定化・改善。
- ・ ストック収入による定常的利益創出とコストマネジメント。
- ・ 情報プロセッシング事業の安定的収益化とスケールメリット活用。

面接で使えるポイント

- ・ 110万台超の接続端末と年間4.9兆円の決済額を処理する社会インフラの一員として…
- ・ 決済インフラを根に、POS・IoT・データプラットフォーム「Xinfony Data Hub」等で店舗高度化と情報プロセ…
- ・ 「ありえないを、やり遂げる」の精神で、M&A・アライアンスを通じた業界ロールアップや新領域開拓に参加できる企業。

証券コード 5258

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス 事業要…

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ -（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
133億円営業利益率
0.0%財務健康度
22点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 53.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
739万円

情報・通信業内 162位/592社

平均年齢
41.4歳

情報・通信業内 134位/593社

平均勤続
5.5年

情報・通信業内 352位/593社

女性管理職
590.0%

情報・通信業内 320位/373社

男性育休
200.0%

情報・通信業内 4位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: BaaS連携による小売業向けエンベデッド・ファイナンス等の展

